

2021年3月期決算

厳しい経営状況の中、連結経常利益14億確保する！

2022年3月期業績見通しでは、連結経常利益100億を目指す！

JR JRF		日本貨物鉄道株式会社			
1. 2021年3月期 決算					
連結経営成績 (単位：億円、単位未満切捨て)					
	2020年3月期 実績	2021年3月期 実績	対前年同期		
			増減	%	
営業収益	1,989	1,873	-115	-5.8	
営業費用	1,888	1,848	-40	-2.1	
営業利益	100	25	-75	-74.9	
経常利益	89	14	-75	-83.9	
親会社株主に帰属する 当期純利益	50	8	-41	-82.3	
単体経営成績					
営業収益	1,610	1,502	-107	-6.7	
営業費用	1,524	1,491	-33	-2.2	
営業利益	85	10	-74	-87.4	
経常利益	71	0	-71	-99.1	
当期純利益	39	0	-39	-99.8	
<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症に伴う需要低迷、令和2年7月豪雨、及び1月の北日本・日本海側地区を中心とした暴風雪等の影響を受け、単体の運輸収入および子会社の利用運送事業収入が減少。連結営業収益は減収、連結営業利益・経常利益は減益。連単ともに経常利益と当期純利益は黒字を確保。 					
© 2021 Japan Freight Railway Company 3					

JR JRF		日本貨物鉄道株式会社			
2. 2022年3月期 業績見通し					
連結 (単位：億円、単位未満切捨て)					
	2021年3月期 実績	2022年3月期 見通し	対前年同期		
			増減	%	
営業収益	1,873	2,013	+139	+7.4	
営業利益	25	111	+86	+339.2	
経常利益	14	100	+85	+590.1	
親会社株主に帰属する 当期純利益	8	49	+40	+447.4	
単体					
営業収益	1,502	1,638	+136	+9.0	
営業利益	10	98	+87	+816.9	
経常利益	0	87	+86	—	
当期純利益	0	41	+41	—	
<ul style="list-style-type: none"> 連結営業収益は前年度の新型コロナウイルス感染症の影響からの回復や2021年3月ダイヤ改正でのブロックトレインの新設等により増収、連結営業利益、連結経常利益は増益の見込み。 親会社株主に帰属する当期純利益は増益の見込み。 					